# 西原村における 罹災証明書の早期発行に係る 取組について

平成28年9月29日

熊本県 西原村



#### 能本県西原村

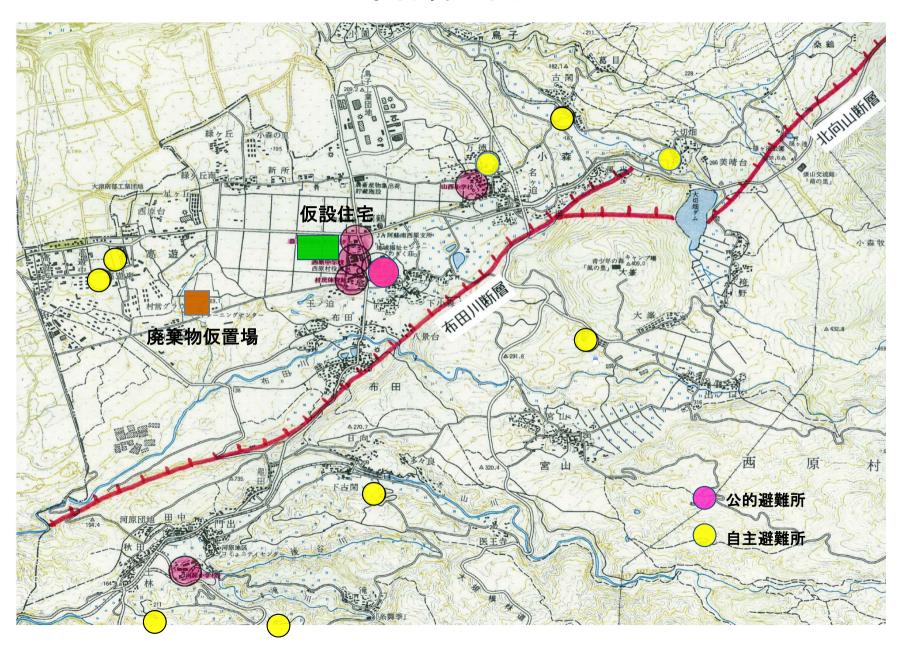
阿蘇外輪山の位置し、東西約9km 南北8.5km 総面積77.22kmで、 「水と緑とひかりの村」をキャッチフ レーズに、発展と人口増加を続けて いました。

平成27年には経済指標ランキング(農業や製造業など8部門評価)で「競争力の強い村」として日本一の評価を得ました。

- \*人口は、 6,887人 (8月末現在) 震災前 7,049人 (△162人)
- 世帯は、2,577世帯(8月末現在)震災前2,652世帯(△75世帯)

県庁まで 25分 熊本市中心部まで 40分 東京まで 90分

#### 西原村管内図



## 被害の概要



#### 《人的被害》

死 者 5名負傷者 56名

#### 《建物被害》

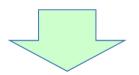
全 壊 505棟 18%

半壊以上 2,381棟 45%

調査数 2,831棟

### 罹災証明書の早期発行の必要性 (罹災証明書事務について)

# 被災者の迅速な救済を行なう為には、早期の被害認定が不可欠



しかし、「効率性」と伴に「公平性」を 伴う事務処理が必要

# 被害認定調査における 効率性と公平性に関する西原村の取組み

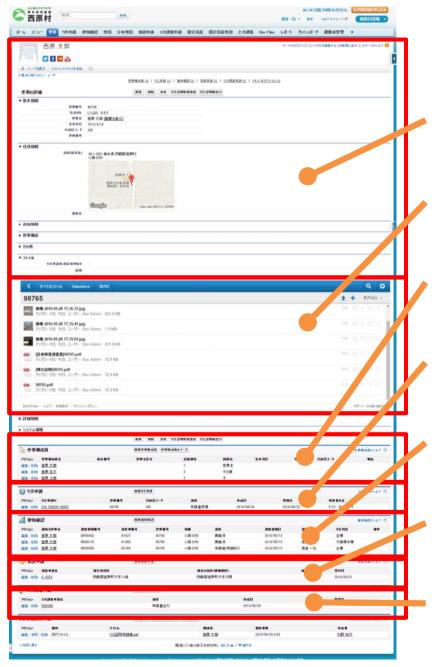
- 4/25 被害認定調査の庁内協議
  - ※ 中山間地域では、家屋の把握に時間を要する課題あり。
- 4/27・28 県の被害認定調査に関する研修会
  - ※ グーグルマップが活用できる企業との連携(ボランティア)
- 4/28 罹災証明事務の「前さばき」と「事後処理」を行なう。
  - ※ 罹災申請受付事務の構築 Ipad 15台

前さばき: 各種受付・事前準備(地図確認) ~住民基本台帳との連携

事後処理: 写真管理・判定結果登録・罹災証明書の発行

- 5/1 受付開始
   5/3 調査開始
   2,831件
  - 5/27 罹災証明(一次) ほぼ完了
- ・ システムの拡充 → 仮設住宅 みなし仮設住宅 応急修理 災害復旧(公共土木・農業土木) 公費解体 固定資産税の減免 見守り

#### 罹災受付システム概要 世帯に紐付けたデータ管理



世帯を軸にあらゆる活動が見えることが重要!



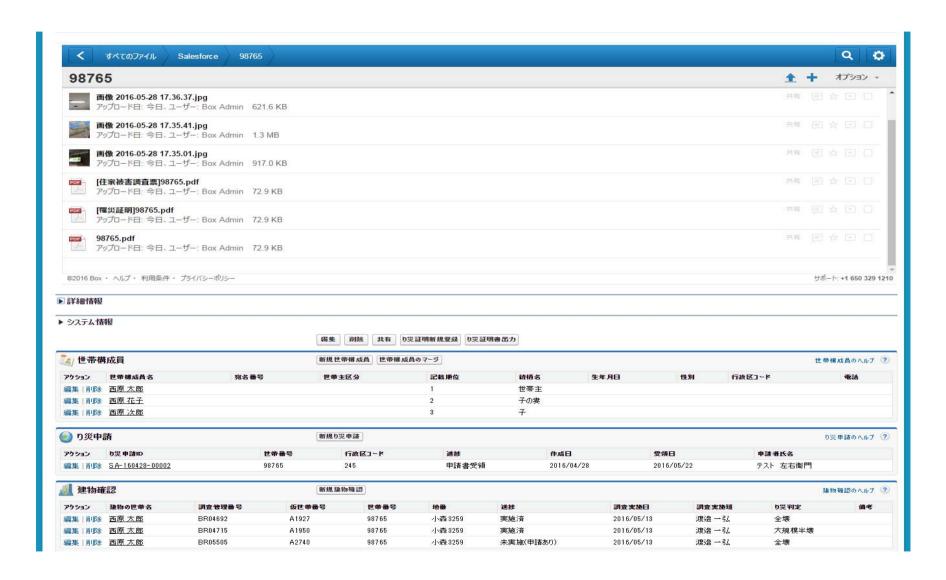
#### 現地調査でのiPadの地図アプリ利用

現在位置と世帯や建物情報を地図で確認 判定結果のみiPadに登録。

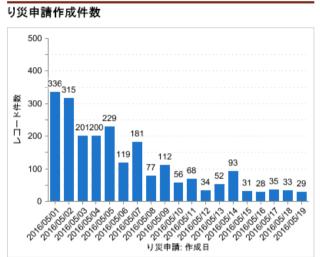




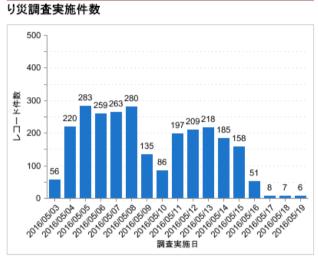
### 世帯毎に全ての関係情報を管理



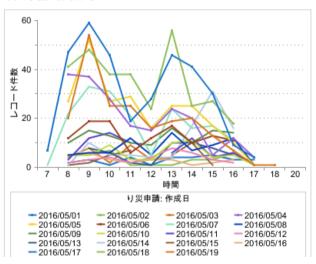
#### 罹災申請受付・建物調査











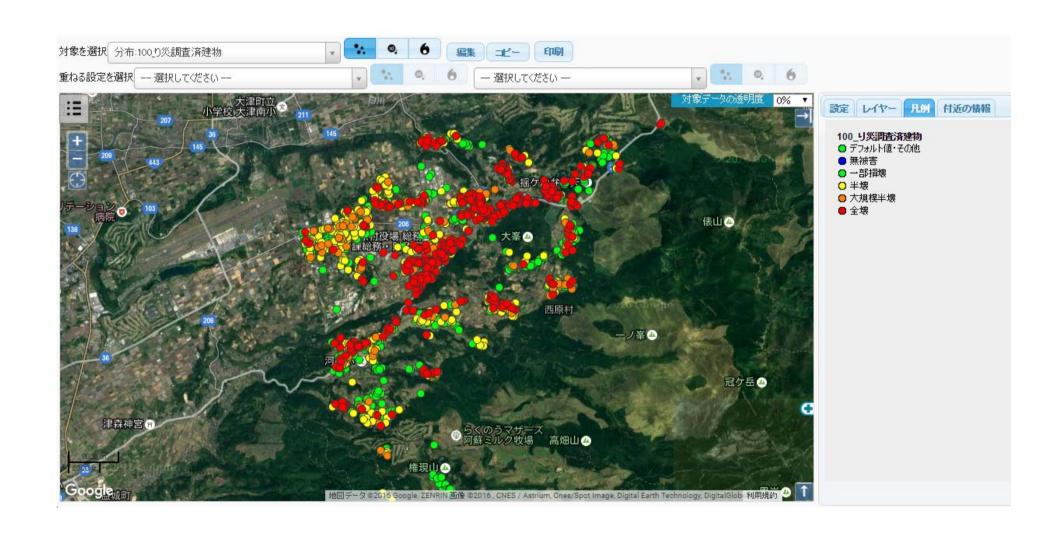




#### 建物調査状況



#### 罹災受付システム概要 調査状況可視化地図



# 5/1受付開始⇒5/27で罹災証明書 ほぼ送付完了

5/1 罹災受付開始

5/3 建物調査開始

5/16 罹災証明書送付開始

5/26 ほぼ送付完了



調査票を各班毎に チェック進捗毎に管理



調査票管理ボックスも折りたたみ ほぼ送付完了

## おわり

- ・被害認定調査には、「迅速さ」と「公平さ」が求められる。
- ・また、被害認定調査は、避難所の設営・運営、 仮設住宅の建設・運営等、救済事務の基礎と なるもの。

よって、被害認定調査等における更なる事務 等の効率化を目指す必要がある。